

OpenSolaris 3分クッキング

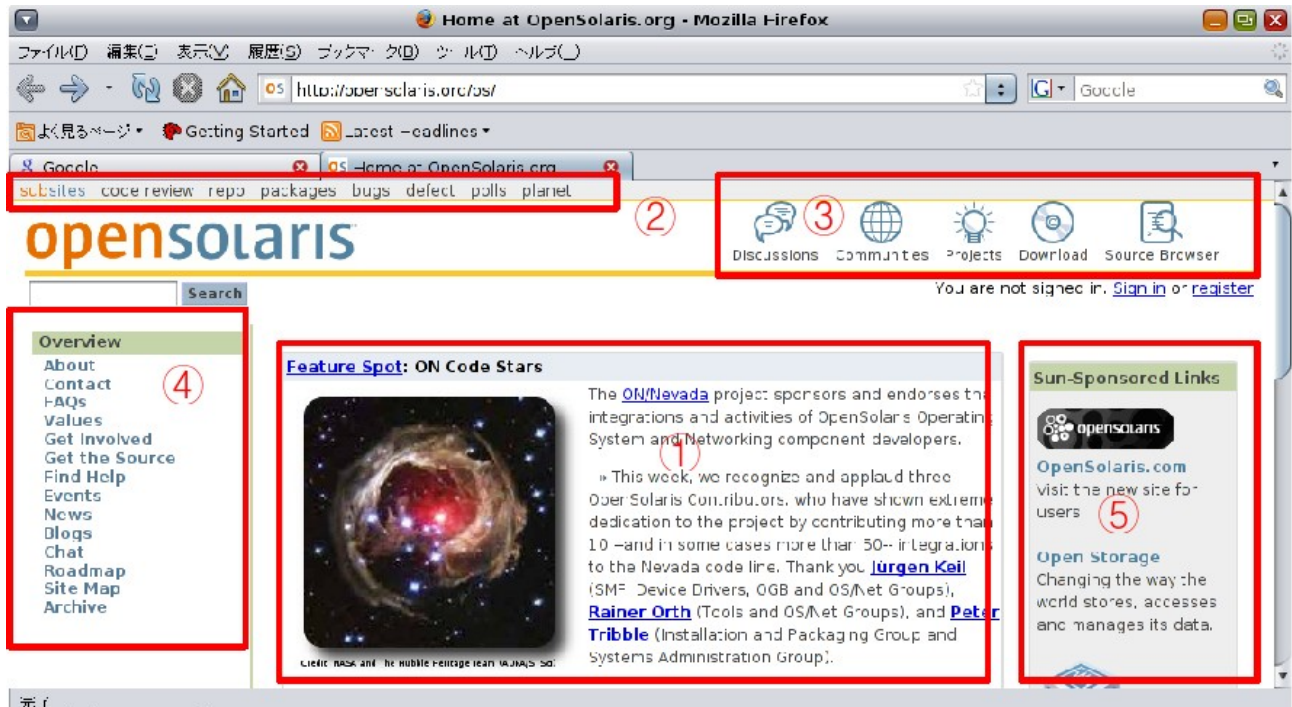
☆レシピ 第6巻☆

OpenSolaris ポータルの歩き方 (その1)

Solaris 3分クッキング: OpenSolaris ポータルの歩き方 (その1)

今夜の3分クッキングは、<http://opensolaris.org> ポータルの内容を紹介します。一回では全部紹介できないところもございますので、数回に分けて紹介する予定です。第一回目の今夜は、サイトの構成と、それぞれのメインページの概略を紹介していきます。セミナーでは、実際にポータルにアクセスしてWebブラウザ上で紹介していきます。詳細や解説は、こちらのレシピをご参照ください。

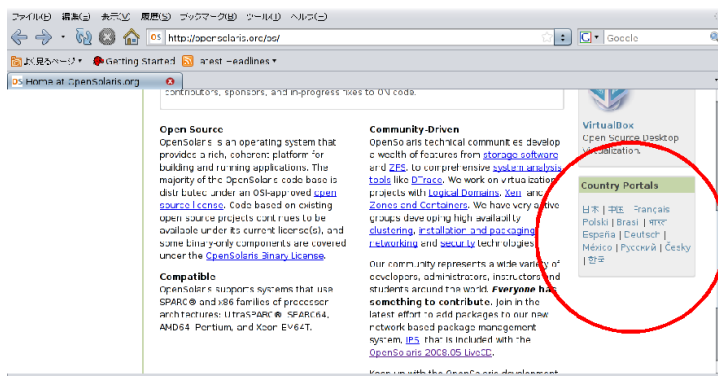
ポータルの紹介

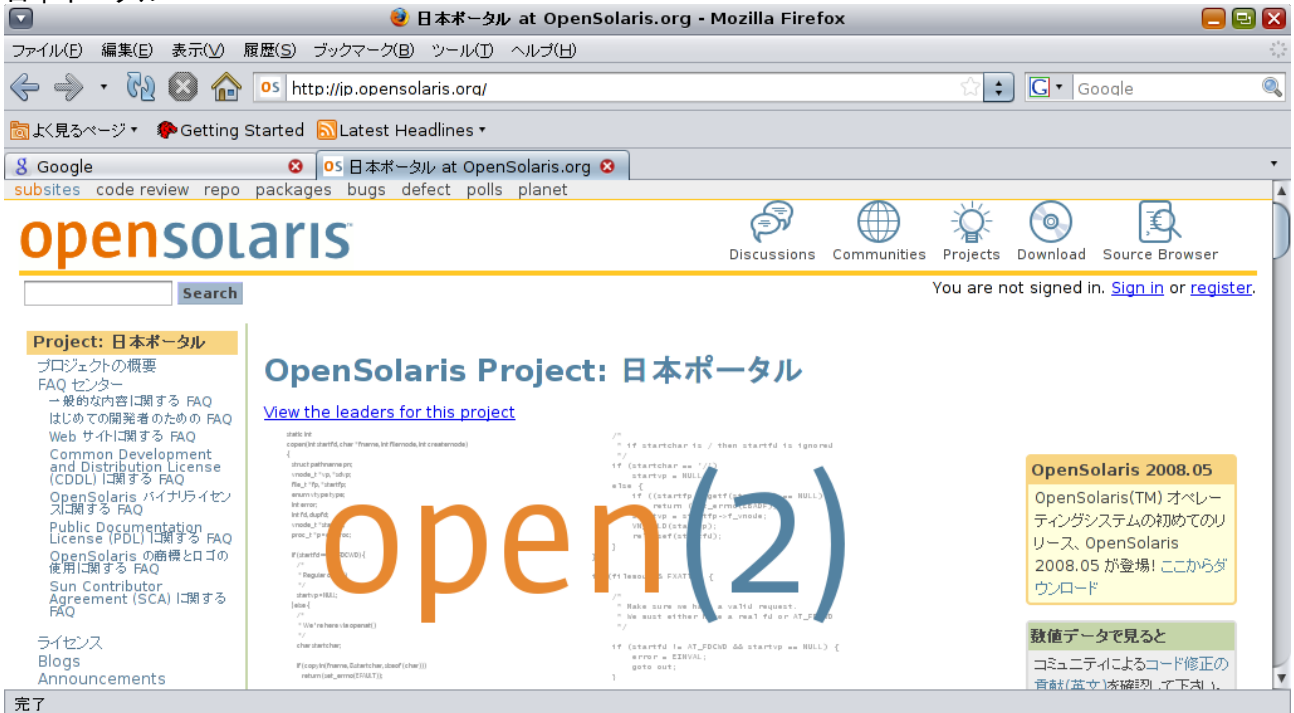


では早速、サイトの冒頭のページから見ていきましょう。

- ① 冒頭ページの本文の最初には” Feature Spot: ”という毎週更新されるトピックスが紹介されています。
- ② の部分は小さいですがサブ・サイトのバーが表示されていて、xxx.opensolaris.org へのリンクです。
- ③ は、主なポータルへのリンク・アイコンとなっています。後ほど各ポータルを紹介します。
- ④ の部分は各ページのメニューで、各ページ毎にメニューが表示されます。
- ⑤ は、リンクボックスで、各ページで有用なリンクサイトが表示されています。

だいたい各ページの構成はこのようになっています。冒頭のページは OpenSolaris の概要で、OpenSolaris の定義、FAQ、参加方法、イベントやニュースやブログの紹介、ロードマップ等が紹介されています。すべて英語ですので、少し読むのが辛いなあと思われる方は、冒頭のページの” Country Portals ”のリンクから日本ポータルを参照してください。





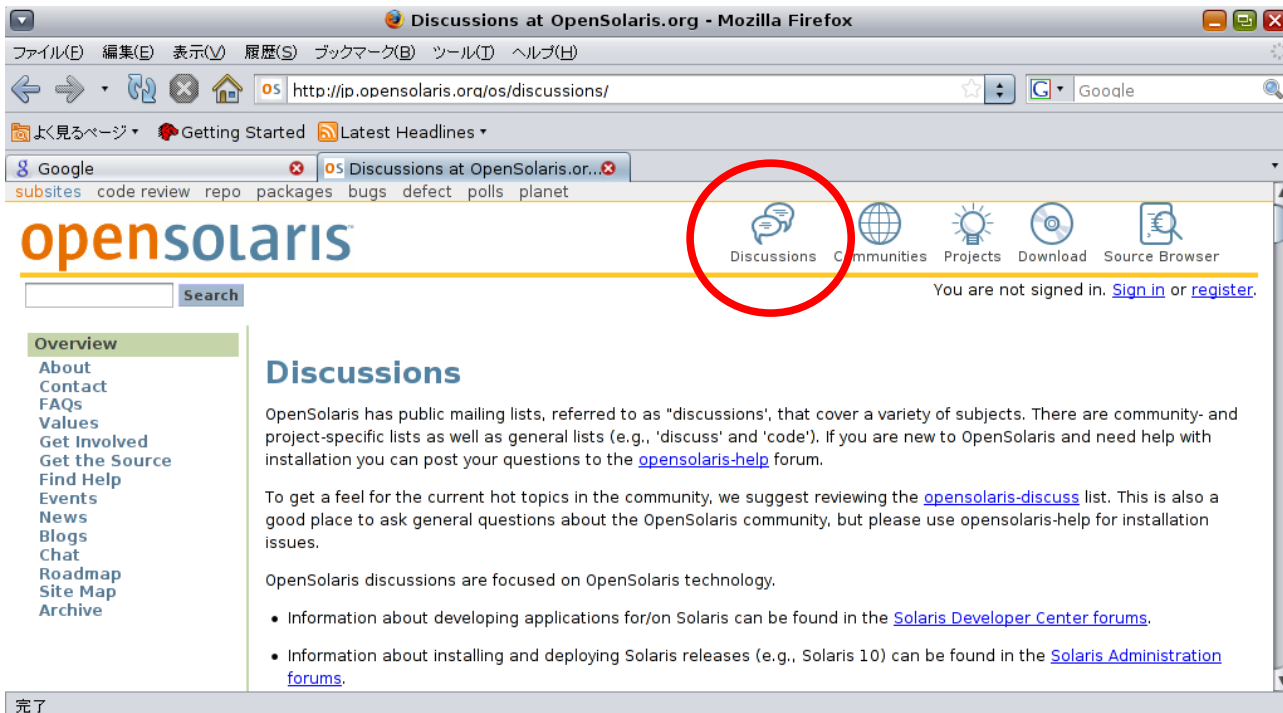
日本ポータルは、OpenSolaris プロジェクトの一つで、OpenSolaris の日本ユーザ向けのポータルになっています。OpenSolaris ポータルの完全な日本語翻訳サイトというわけではありませんが、日本のユーザ向けに、有用な情報が全てわかりやすい日本語で紹介されています。



続いて、冒頭ページの③の部分で紹介した、OpenSolaris ポータルの重要な各ポータルページを紹介します。左から“Discussions” “Communities” “Projects” “Download” “Source Browser” と順番に紹介していきます。

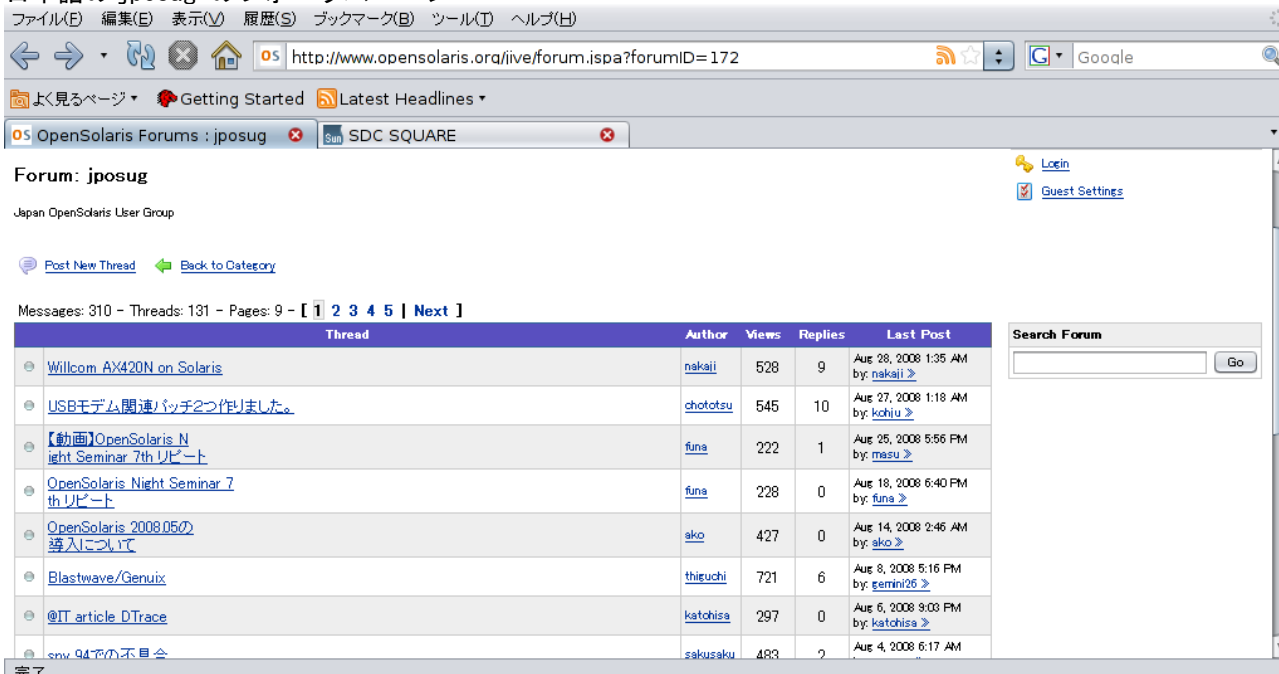


「ディスカッション」のポータル



様々なトピックスにおいて、英語で話し合いが行われています。基本的にはメーリングリストで、自由に購読や脱退可能ですし、フォーラムのページから好きな時にディスカッションの内容を参照することも可能です。また、チャットへの参加も可能です。英語はちょっと苦手という方は、日本ユーザ向けのディスカッションの [jposug](#) や日本語化や日本語機能に関する [g11n-ja-discuss](#) に参加すれば日本語で話し合いに参加できます。

日本語の jposug のフォーラムページ



「コミュニティ」のポータル



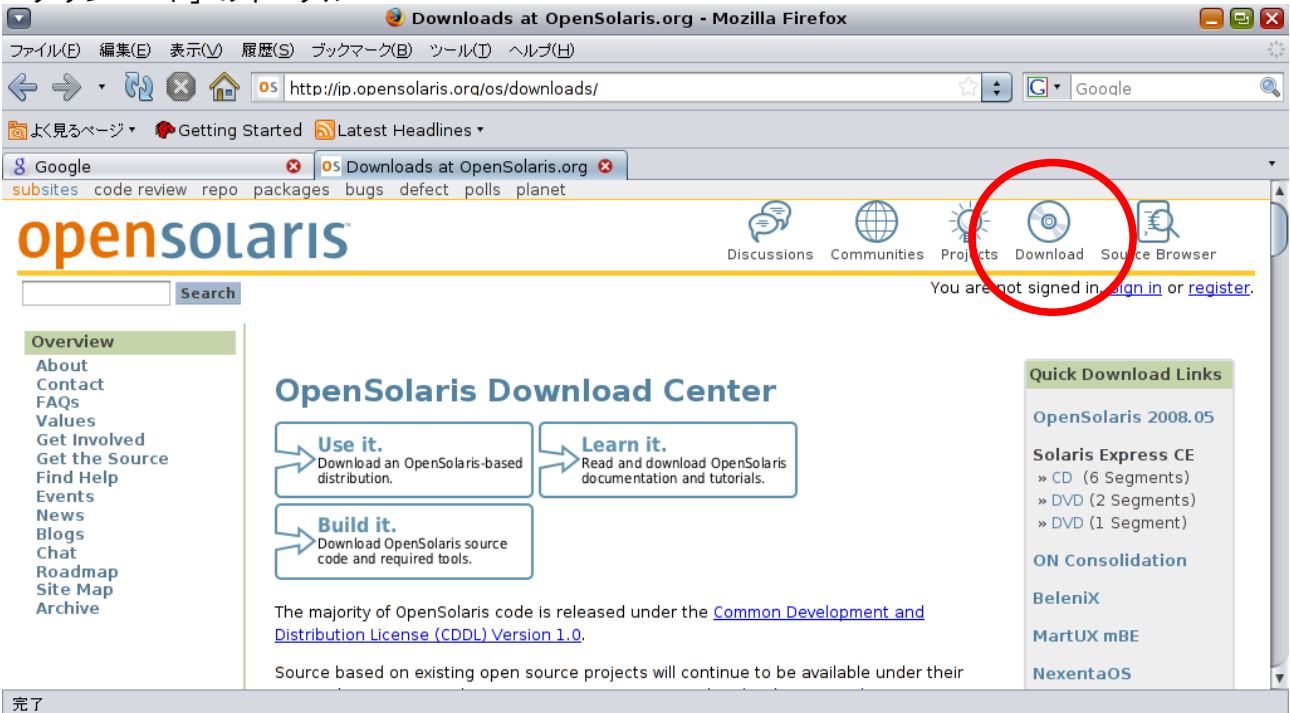
OpenSolaris コミュニティーは、OpenSolaris の開発の重要な構成要素です。OpenSolaris は、コミュニティというサブグループにわかれて開発のためのディスカッションや情報提供が行われています。

「プロジェクト」のポータル



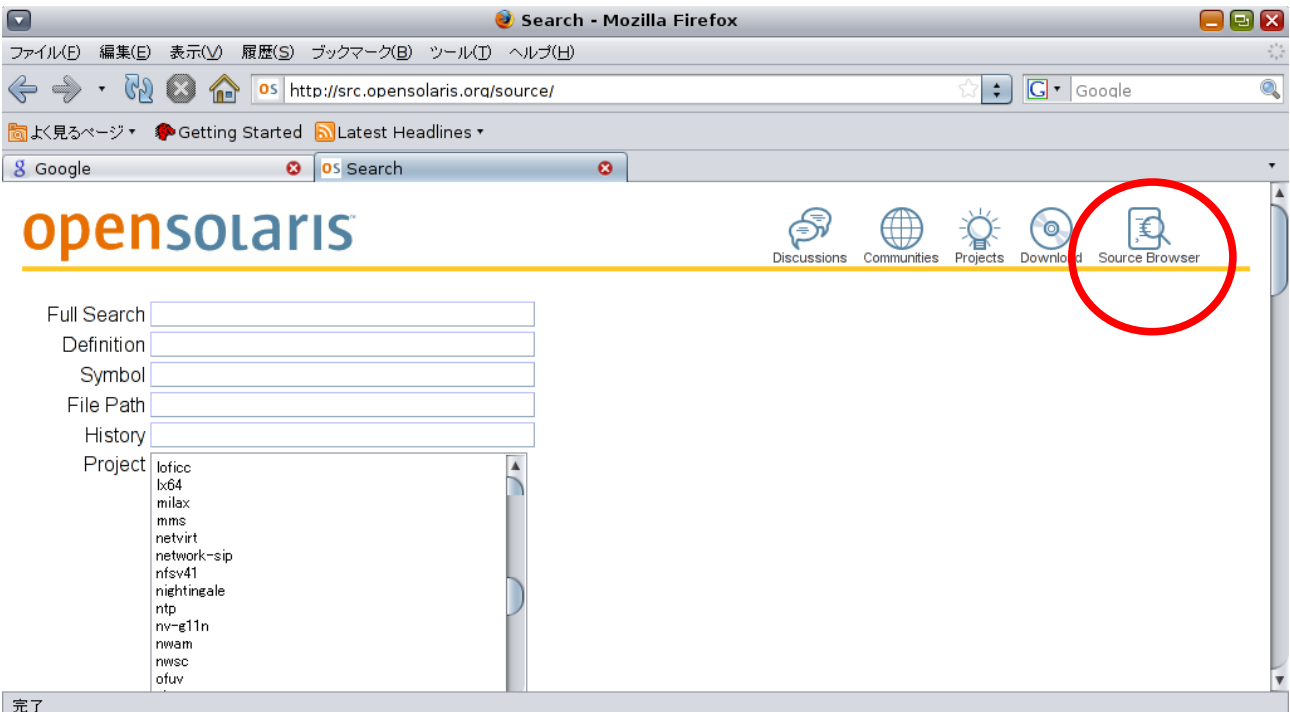
コミュニティからの提案やソリューションは、プロジェクトという形で成果物となります。各プロジェクトは一つもしくは複数のコミュニティから支持され、ドキュメントやソースコード、あるいはバイナリイメージとして提供されます。

「ダウンロード」のポータル



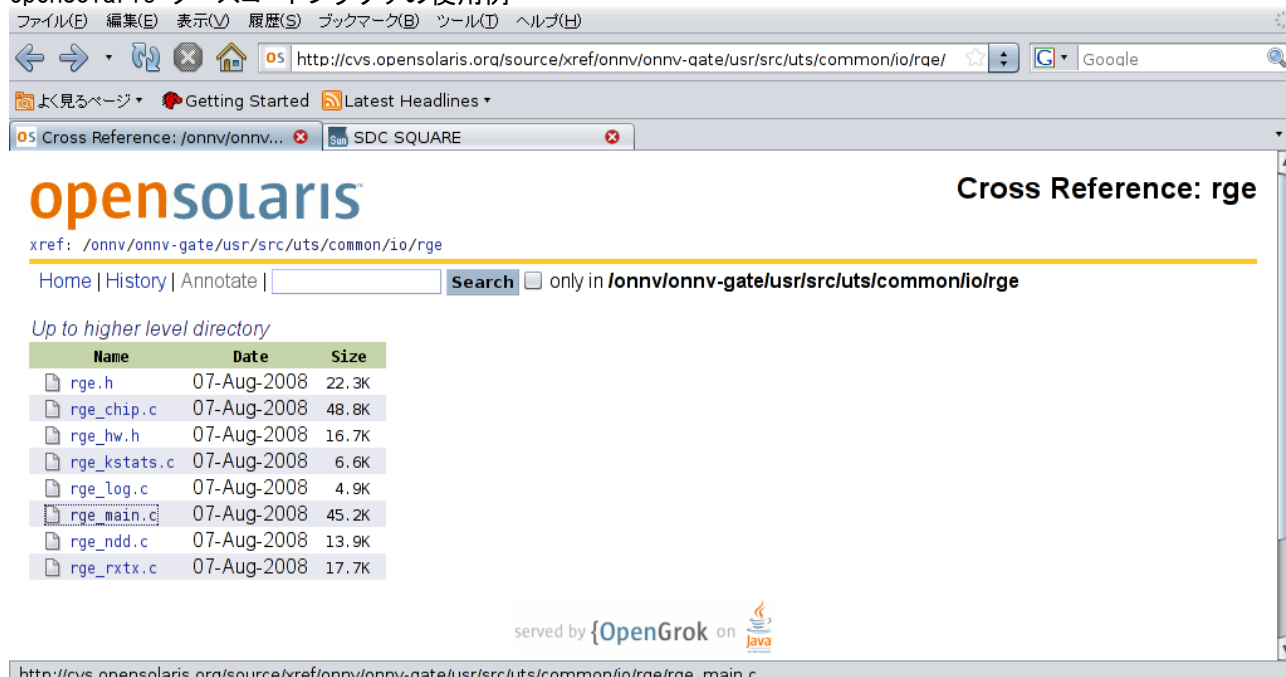
最新のソースコードや、ツール、バイナリ・ディストリビューションは、このダウンロード・ポータルを経由して取得可能です。

「ソースブラウザ」のポータル



これ自身も OpenSolaris のプロジェクトである、OpenGrok という検索エンジンを使った OpenSolaris のソースコード・ブラウザです。結構検索も早く、コード中のシンボルからのリファレンスの機能も使えて便利です。ソースコードが読める人には、これだけでも十分に便利だと言われる方も多いです。

OpenSolaris ソースコードブラウザの使用例



The screenshot shows a web browser window displaying the OpenSolaris source code browser. The address bar shows the URL: `http://cvs.opensolaris.org/source/xref/onnv/onnv-gate/usr/src/uts/common/io/rge/`. The page title is "Cross Reference: rge". Below the title, there is a search bar and a "Search" button. A table lists files with columns for Name, Date, and Size. The files listed are:

| Name | Date | Size |
|------------------------------|-------------|-------|
| rge.h | 07-Aug-2008 | 22.3K |
| rge_chip.c | 07-Aug-2008 | 48.8K |
| rge_hw.h | 07-Aug-2008 | 16.7K |
| rge_kstats.c | 07-Aug-2008 | 6.6K |
| rge_log.c | 07-Aug-2008 | 4.9K |
| rge_main.c | 07-Aug-2008 | 45.2K |
| rge_ndd.c | 07-Aug-2008 | 13.9K |
| rge_rtx.c | 07-Aug-2008 | 17.7K |

At the bottom of the page, it says "served by {OpenGrok on java".

今夜の紹介(その1)は、ここまでとなります。次回以降は、バグ情報の参照やレポートなどのサブ・サイトの紹介や、ソースブラウザを含めたツールの使い方、OpenSolaris ポータルの中でも、もっとも情報も多く、アクセス頻度が高いと思われる、OS/Net (ON) コミュニティ・サイトの紹介、OpenSolaris の新機能が伺える Architecture Process and Tools コミュニティの紹介などしていきたいと思えます。

なお、OpenSolaris ポータルや、OpenSolaris コードブラウザは、SDC SQUARE 夏休み特別企画で詳しく紹介されています。是非覗いてみてください。

URL: http://sdc.sun.co.jp/news/2008/08/tech_sol0808.html

<作成: サン・マイクロシステムズ 原口>